



第 5 号
令和 3 年 8 月 26 日
仙台市立人來田中学校

9月14日(火) 職員会議
15日(水) 専門委員会(前期最終)
21日(火) 公開中央委員会
24日(金) 生徒会役員立会演説会・投票
27日(月) 新人大会強化期間開始

協働型学校評価の充実について

仙台市内全校で取り組んでいる協働型学校評価は、生徒の現状や課題から学校・家庭・地域の三者が協働して取り組む重点目標を設定し、それぞれの立場から改善活動を進めていくものです。今年度は重点目標として、『地域の人たちと積極的にかかわり、地域に貢献する生徒の育成』を掲げておりますので、学校だけではなく、家庭や地域の立場・役割から、できることを進めていただきますよう、ご協力をお願いいたします。

令和3年度協働型学校評価について

仙台市立人來田中学校

協働型学校評価は、生徒のよりよい姿の実現のため、重点目標の達成に向けた三者協働の取組

- ・生徒の現状や課題から、学校・家庭・地域の三者が協働して当該年度の重点目標を設定
- ・三者がそれぞれの立場から改善活動に取り組む。
- ・その成果を次年度に生かしていく。 ※PDCAサイクルによる改善活動の継続的な営み

学校教育目標：知・徳・体の調和を図り、心身ともに健康で人間性豊かな生徒の育成
(目指す生徒像)

- ・友愛 (重点目標)
- ・健康 (重点目標)
- ・自主 (最重点目標) = 協働型の到達目標 (家庭・地域との協働で達成を目指す)

育成を目指す資質・能力

- ・教科等での学びを社会生活やその変化と関連付け、また、他者との協働を通して身に付ける。
- ・他者とのかかわりの中で、相手の考えや思いを受け止め、自分の考えや思いを分かりやすく、適切に表現する。
- ・学んだことを生かし、自分の生活や人間関係を自らよりよいものにしようとする。



複数年度にわたる到達目標

他者とかかわる中で自らの考えを深め、自分の目標に向かって粘り強く取り組む生徒の育成

協働型学校評価における重点目標(当該年度の重点目標)

○地域の人たちと積極的にかかわり、地域に貢献する生徒の育成

三者協働の改善活動の推進

家 庭	学 校	地 域
○家庭内で会話を多く持ち、子供の頑張りを認める ○情報機器の使い方についてルールを作り、時間を有効に活用させる ○家庭内での役割を持たせ、積極的に果たさせる ○子供と共に地域行事に積極的に参加する。	○授業において、互いに自分の考えや思いを表現し合い、協働的な学びを推進する ○授業を始め諸活動における生徒の積極的な行動を称賛する ○生徒一人一人が活躍する学校行事を計画し運営する ○生徒の学校での活躍や様子を積極的に情報発信する ○メディアコントロールを積極的に推奨する ○生徒へ地域行事に積極的に参加するよう呼び掛ける	○地域行事に積極的に参加する ○生徒が地域行事に参加しやすいよう地域行事の企画・運営を工夫する(中学生への役割分担など) ○生徒たちに積極的に声を掛けたり、登下校の挨拶を交わしたりする

【今後進めていくこと】

- ・項目に関する実態把握
- ・三者による改善活動の推進
- ・改善活動の振り返り、評価(教職員、生徒・保護者、地域住民)

お知らせ

●吹奏楽コンクールについて

7月24日(土)に、第64回宮城県吹奏楽コンクール予選仙台太白・仙台宮城野若林地区大会が行われました。本校吹奏楽部は中学校小編成の部に出場し、堂々と演奏しました。結果は銀賞となり、惜しくも県大会へ進むことはできませんでしたが、今まで積み上げてきた時間はとても貴重なものだったと思います。吹奏楽部のみなさん、お疲れ様でした。そして、活動を支えていただいた保護者の方々、ありがとうございました。